



# みずどう

確かな学力、豊かな心、健やかな身体のバランスのとれた子どもの育成をめざす

令和4年7月号  
尼崎市立水堂小学校  
尼崎市立水堂町1丁目32-8  
TEL(06)6437-3804  
<http://www.ama-net.ed.jp/school/E30/index.html>

## 「すみません」よりも…

小嶋 千花

6月25日に実施しましたオープンスクールでは、多くの保護者の方に来ていただき、ありがとうございました。土曜日にもかかわらず、子ども達がワクワクしながら登校してきたのは、お家の方が来てくれる!という嬉しい気持ちが見られたからに違いありません。5年生の自然学校、6年生の修学旅行も先月、無事に終了することができました。大きな行事を終え、少し成長した姿が見える高学年です。

少し前の新聞で、「すみません よりも、ありがとう にしませんか」という記事が掲載されていました。他人に何かをしてもらうと、ありがたいとか申し訳ないとか、大きく分けて2つの要素が相手への気持ちを決めると心理学では考えられているそうです。集団主義の日本では、集団があって自分がいるので、相手に何かしてもらうと「すみません」「申し訳ありません」と謝罪の言葉で対応することが多いとのこと。

学生時代、友人がイギリスに留学していた時、私も便乗してイギリスに遊びに行っていたことがありました。一緒に地下鉄に乗っていた時、イギリスの方は人混みを歩いていく時に、「Excuse me!」と言って通りすぎます。その様子を見ていた友人が「日本人は“すみません”って言いすぎる。英語の“Excuse me”は日本語訳で“すみません”やけど、使い方が違うねんなあ」と話したことがとても強く印象に残りました。「すみません」は呼びかけにも謝罪にも感謝にも使える便利な言葉です。しかし、それ以来、すみませんと言ってしまいそうな時、他にも適切な言葉がないか考えて話すようになりました。子ども達にも、謝る時には「すみません」ではなく、「ごめんなさい」を使おうと話してきました。自分の反省の気持ちや謝罪の気持ちは「すみません」より「ごめんなさい」の方が伝わると思うからです。

この記事の最後には、「ありがとう」と言ってポジティブを体験することが大事。行動を習慣化すると、いずれその行動が人格に影響を与える、とも書いてありました。確かに、いつでも「すみません」と少し委縮した感じているよりも、「ありがとう」とポジティブな感情を伝える方がステキだし、ポジティブな感情が心に増えていく方が、元気で明るく過ごせる気がします。自分の気持ちと向き合って、自分の気持ちを伝える最適な言葉を考えて伝えていく。発する言葉が自分を作ると意識して、残りの1学期を過ごしたいと思います。

## 【7月 行事予定】

日	曜日	項 目	16	土	
1	金	ステップ計算検定	17	日	
2	土		18	月	海の日
3	日		19	火	朝会 給食終了後下校
4	月	朝会 委員会活動 ステップ漢字週間	20	水	終業式 大掃除 12時下校
5	火	口座振替日	21	木	水泳・学習指導開始(8:45~12:30)
6	水		22	金	
7	木	代表委員会	23	土	
8	金	ステップ漢字検定	24	日	
9	土		25	月	
10	日		26	火	
11	月	クラブ活動	27	水	
12	火	個人懇談①	28	木	水泳指導終了
13	水	個人懇談②	29	金	学習指導終了
14	木	個人懇談③	30	土	
15	金	個人懇談④ 現金徴収日 みどり学級合同学習会	31	日	

## 【学校保健委員会より】

9月8日(木)5校時(13時50分~)に学校保健委員会を開催します。対象は保護者、学校医、5・6年生児童です。内容は性教育講演会で、尼崎医療生協病院産婦人科医師の西尾美穂先生をお招きして行います。参加希望調査を2学期はじめに配布します。ぜひご参加ください。なお、新型コロナウイルスの感染状況によっては、感染防止のために保護者の皆様はオンラインでの参加になる可能性があります。

## ～職員より～ 『自分にぴったりの趣味を見つけて』

コロナ禍は続いています、少しずつ規制がなくなってきました。これから子ども達には色々なことを経験してほしいと思います。そして、大人になってもできる「趣味」を見つけてほしいです。

私の趣味は筋トレです。筋トレのおかげで、仕事や家庭で上手いかなかった時は、「まあいっか。僕には筋トレがあるし。」と、気持ちを切り替えることができます。学生の時にPRIDEという格闘技の大会で、筋骨隆々な選手を見たのが筋トレと出会ったきっかけでした。たまたま会場に連れて行ってもらったという経験がなければ、今の趣味を見つけることはできませんでした。

私のように、どこに趣味のきっかけが潜んでいるかわかりません。今すぐに見つからなくても、色々な経験をすることで、「こんな事が好きかも!」と気づくだけでも良いと思います。子どもたちには、いつか自分にぴったりの趣味を見つけ、上手いかわないことがあっても前向きに頑張れる大人になってほしいです。

3年2組担任 松田雄希